

令和3年1月吉日

各 位

一般社団法人 北海道開発技術センター
「野生生物と交通」研究発表会担当係

第20回「野生生物と交通」研究発表会 プログラム送付のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当センターに対しまして格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、来る2月15日（月）に開催されます第20回「野生生物と交通」研究発表会のプログラムを送付させていただきます。本研究発表会は、野生生物と交通に関わる諸問題の情報交換の場となることを目標としております。

関係機関・部署でご高覧いただき、数多くのご参加を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹 白

今回はオンライン開催です

感染症対策として今回は Zoom を利用したオンラインでの開催となります。
皆様のお申込みをお待ちしております。

申込フォーム：https://questant.jp/q/Wildlife_and_Traffic_2021



★お申込み・お問い合わせ

〒001-0011 札幌市北区北11条西2丁目2番17号 セントラル札幌北ビル
(一社)北海道開発技術センター内

「野生生物と交通」研究発表会 (担当: 向井奈由美・鹿野たか嶺)

TEL 011-738-3363 FAX 011-738-1890 E-mail wildlife@decnet.or.jp



第20回「野生生物と交通」研究発表会

聴講無料・完全申込制 〈プログラム〉 日時:2021年2月15日(月) 10:30~

SYMPOSIUM ON WILDLIFE AND TRAFFIC 2021 全体スケジュール		10:40-11:40	第1分科会	13:00-14:20	第2分科会	14:30-15:50	第3分科会
10:30-10:40	開会・挨拶	11:40-12:00	パネル展示PR	14:20-14:30	休憩	16:00	閉会
		12:00-13:00	昼食				

第1分科会(エゾシカと植物) 10:40-11:40

座長:原文宏((一社)北海道開発技術センター)

- 10:40
|
11:00 橋を渡るエゾシカ:通行量から探る行動 ○中島卓也、中国美紀、重松琢和、丸山立一 (機構研エンジニアリング)
- 11:00
|
11:20 エゾシカの食害を考慮した樹木による植生復元
—実施9年後の状況— ○檜澤肇、阿部正明 ((一社)北海道開発技術センター)
- 11:20
|
11:40 ドライバーによる動物の視認性を考慮した
植生管理の一提案 ○吾田佳穂、浅利裕伸(帯広畜産大学)
野呂美紗子、鹿野たか嶺、佐藤真人 ((一社)北海道開発技術センター)

★パネル展示PR 11:40-12:00 ★昼食 12:00-13:00

第2分科会(事故対策) 13:00-14:20

座長:阿部正明((一社)北海道開発技術センター)

- 13:00
|
13:20 タンチョウにおける列車事故の発生状況 ○吉野智生(釧路市動物園)
- 13:20
|
13:40 道路から離れた場所の野生動物死体でも死因が交通事故と
推定された事例 —そこから提起される法獣医学的諸課題— 太田素良、中本篤武、岡田東彦(酪農学園大学)
吉野智生(酪農学園大学、釧路市動物園)
○浅川満彦(酪農学園大学)
- 13:40
|
14:00 イノシシとシカに対する高周波・低周波発生装置効果について
ロードキルならびに獣害対策への実用性の検証 ○辻維周(岡山理科大学)
- 14:00
|
14:20 走行車に搭載された鹿と車両の
車衝突回避用超指向性スピーカの音響特性 ○松崎博季、真田博文、和田直史(北海道科学大学)

休憩 14:20-14:30

第3分科会(保全) 14:30-15:50

座長:原文宏((一社)北海道開発技術センター)

- 14:30
|
14:50 貴重植物の移植における栄養繁殖方式(クローンの利用)と
自家受粉による健全種子の難生産の問題について ○斎藤新一郎((一社)北海道開発技術センター)
小西欽也(バーム測量設計 株)
- 14:50
|
15:10 農地景観の小河川におけるニホンザリガニの生息地選択:
局所及び景観要因に着目して ○玉田祐介、大内のぞみ、貝塚淳、竹田剛喜、石川博規 (園長大)
- 15:10
|
15:30 センサーカメラを用いた猛禽類の調査
—繁殖モニタリングおよび巢内の状況— ○嘉藤慎謙(園地地域環境計画)
平井克彦(北海道ラプターコンサベーション)
柳川久(帯広畜産大学)
- 15:30
|
15:50 奄美大島におけるナイトツアーの
利用調整に関する実証実験についての報告 ○鈴木真理子、早瀬穂奈実 (環境省奄美野生生物保護センター)

閉会 16:00

★webサイト内でパネル展示を行います(期間:2021年2月15日[月]~3月10日[水])

パネル
展示

- 鹿ソニック(衛ティ、エム、ワークス) ■IoT自動撮影カメラとAI搭載クラウド(園ハイク) ■エゾシカ協会の取り組み紹介((一社)エゾシカ協会)
- スマートフォンアプリでロードキルデータを収集する実証実験—ロードキルデータプラットフォームの構築を目指して— (帯広畜産大学農業共生園高度専門家育成事業、園バイオム) 他

【お問い合わせ】(一社)北海道開発技術センター内「野生生物と交通」研究発表会係(担当:向井奈由美、鹿野たか嶺)

〒001-0011 札幌市北区北11条西2丁目2-17 セントラル札幌北ビル3F (一社)北海道開発技術センター内

●電話:011-738-3363 ●FAX:011-738-1890 ●[E-mail] wildlife@decnet.or.jp ●[Web] http://www.wildlife-traffic.jp/

聴講申し込みはこちら!
(2月10日[水]まで)



●主催:(一社)北海道開発技術センター ●共催:(一社)エゾシカ協会、(公財)北海道環境財団、アニマルバスウェイ研究会、(一社)アニマルバスウェイと野生生物の会、道路生態研究会、(一社)シーニックバイウェイ支援センター ●協力:エコ・ネットワーク ●後援:国土交通省北海道開発局、国土交通省北海道運輸局、北海道、東日本高速道路株式会社、北海道旅客鉄道、帯広畜産大学、(一社)日本福祉のまちづくり学会北海道支部

recycled paper